

## IV. 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

1. 試験期日 令和3年11月27日（土）・11月28日（日）
2. 出願期間 令和3年11月1日（月）～11月8日（月）
3. 合格者発表 令和3年12月16日（木）
4. 選抜方法等 各課程・選修等の選抜方法は、下表のとおりです。なお、合格者の選考は、次のとおり行います。  
 (ア) 小論文、実技検査、面接等の成績の合計得点順に合否を決定します。  
 (イ) 合格最低点での同点者は全員合格とします。
5. 募集人員等 各課程・選修等の募集人員、出願要件等は、次のとおりです。

### (1) 初等教育教員養成課程（九州・沖縄各県対象の地域創生推薦選抜）

福岡県その他九州・沖縄各県内の高等学校（特別支援学校の高等部並びに中等教育学校の後期課程を含む。）を令和4年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定等により、令和3年度中に卒業を認められる者を含む。）で、次の出願要件・推薦の条件等をすべて満たす者。さらに、学業成績、人物が優れているとともに、小学校教育についての熱意を持ち、将来、小学校教員に就くことに強い意欲を持つ者として高等学校長が責任をもって推薦できる者。

募集人員	43名 （福岡県の高等学校卒業見込みの者は26名程度、福岡県以外の九州・沖縄各県の高等学校卒業見込みの者については1県あたり2又は3名で合計数が17名程度）
選抜方法	大学入学共通テストを利用せず、推薦書、調査書、志望理由書、小論文及び面接等により選抜します。 ・配点 小論文 200点、面接 200点、合計 400点
出願要件・推薦の条件等	・卒業する高等学校の所在する県で小学校教員となる強い意欲、熱意、適性、資質・能力等を持つ者（本選抜は、各地域の創生には資質・能力の高い小学校教員の円滑な確保が望まれること等を背景として実施するものです。このため、各県で小学校教員として採用された後は県内（北九州市で教員として採用された場合は市内）のどの地域においても勤務することを志し、地域の経済や社会の変化、人口減少等の課題に対して教育面から解決し、新たな発展に貢献しようとする強い意欲等を持つ者を対象とします。） ・調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者（3年間を通して全ての教科・科目の評定で3未満のものがないこと） ・高等学校在学中に、学校教育活動として、学校行事、生徒会活動（評価対象：役職ではなく、3年間を通じた主体性や協働性、運営等での貢献、教師や生徒間での調整や引率力、人間関係づくり等）、部活動（評価対象：技能や大会等での成績ではなく、3年間を通じた主体性や協働性、運営等での貢献、教師や生徒間での調整や引率力、人間関係づくり等）、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ者 ・合格した場合は、入学することを確約できる者
その他	各高等学校長が推薦できる人員は1校につき1名です。 <b>なお、同一生徒が学校推薦型選抜Ⅰと学校推薦型選抜Ⅱを併願することはできません。</b>

### (2) 初等教育教員養成課程（幼児教育選修）

令和4年3月高等学校（特別支援学校の高等部並びに中等教育学校の後期課程を含む。）卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定等により、令和3年度中に卒業を認められる者を含む。）で、次の出願要件・推薦の条件等をすべて満たし、教員になるためにふさわしい意欲・資質・能力・適性等を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できる者。

募集人員	6名
選抜方法	大学入学共通テストを利用せず、推薦書、調査書、志望理由書及び面接（口頭試問を含む。）等により選抜します。 ・配点 面接（口頭試問を含む。） 200点
出願要件・推薦の条件等	・調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者 ・幼稚園教員となる強い意志をもつ者 ・合格した場合は、入学することを確約できる者
その他	・各高等学校長が推薦できる人員は1校につき1名です。

### (3) 中等教育教員養成課程

令和4年3月高等学校(特別支援学校の高等部並びに中等教育学校の後期課程を含む。)卒業見込みの者(学校教育法施行規則第93条第3項の規定等により、令和3年度中に卒業を認められる者を含む。また、音楽専攻及び美術専攻については、令和3年3月以降高等学校を卒業した者を含む。)で、志望する専攻の出願要件・推薦の条件等をすべて満たし、教員になるためにふさわしい意欲・資質・能力・適性等を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できる者。

音楽専攻	募集人員	5名
	選抜方法	大学入学共通テストを利用せず、推薦書、調査書、志望理由書、小論文、実技検査及び音楽理論等により選抜します。 ・配点 小論文 100点、実技検査 500点、音楽理論 100点、合計 700点
	出願要件・推薦の条件等	・調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者 ・教員となる強い意志をもつ者 ・合格した場合は、入学することを確約できる者
美術専攻	募集人員	5名
	選抜方法	大学入学共通テストを利用せず、推薦書、調査書、志望理由書、作品証明書、実技検査、面接及び美術理論等により選抜します。 ・配点 実技検査 100点、面接 100点、美術理論 100点、合計 300点
	出願要件・推薦の条件等	・調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者 ・教員となる強い意志をもつ者 ・合格した場合は、入学することを確約できる者
保健体育専攻	募集人員	6名
	選抜方法	大学入学共通テストを利用せず、推薦書、調査書、志望理由書、競技歴調査書、小論文、実技検査及び面接(口頭試問を含む。)等により選抜します。 ・配点 小論文 100点、実技検査 300点、面接(口頭試問を含む。) 100点、合計 500点
	出願要件・推薦の条件等	・調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者 ・剣道、柔道、陸上競技、硬式野球の全国大会若しくはブロック大会(九州、中国、四国、関西等の都道府県大会よりも上位に位置づく大会を指す)に出場した者 【※1 ここでの「出場した者」とは、当該大会で実際にプレーしたことを指します。当該大会にエントリーされているだけでは、出願要件を満たしません。】 【※2 ただし、新型コロナウイルス感染症による大会中止等の影響を鑑み、上記と同等の成績を修める競技力を志願者が有していると学校長が判断する場合は、出願を認めます。その場合は、競技歴調査書と併せて、学校長の推薦文を提出してください。(書式は問いません。)] ・教員となる強い意志をもつ者 ・合格した場合は、入学することを確約できる者
家庭専攻	募集人員	2名
	選抜方法	大学入学共通テストを利用せず、推薦書、調査書、志望理由書、小論文及び面接(口頭試問を含む。)等により選抜します。 ・配点 小論文 100点、面接(口頭試問を含む。) 200点、合計 300点
	出願要件・推薦の条件等	・調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者 ・教員となる強い意志をもつ者 ・合格した場合は、入学することを確約できる者
書道専攻	募集人員	3名
	選抜方法	大学入学共通テストを利用せず、推薦書、調査書、志望理由書、作品証明書、小論文、実技検査及び面接(口頭試問を含む。)等により選抜します。 ・配点 小論文 100点、実技検査 300点、面接(口頭試問を含む。) 100点、合計 500点
	出願要件・推薦の条件等	・調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上で、かつ「芸術(書道)」もしくは「学校設定科目(書道)」、いずれかの学習成績の状況が4.5以上の者 ・教員となる強い意志をもつ者 ・合格した場合は、入学することを確約できる者